

「意識の医学」連続講座

ホリスティック医学を学ぶ際の基盤となるのが、ボディーマインドスピリットという3つの有機的な関係性です。



その中でも、スピリットの領域は大変重要ですが、見えない世界でもありますので、どこでどのように学ぶかが重要です。本宮氏は、哲学と東洋医学、心理学を修めた上で、気の治療を深め

ていらっしゃる、基盤がしっかりとされており、この領域を取り扱うのにふさわしい方です。

<講座内容の紹介>

★第1回(1/22)

意識は「気」の「情報」によって媒介される

★第2回(2/12)

意識・気からHSP・傷つきやすさへセラピーできる

★第3回(3/12)

意識の特徴をつくる「言語」と「言語音セラピー」

★第4回(4/9)

3・4次元の人間の意識は多次元から影響を受ける

* 会場:ホリスティックヘルス情報室セミナー室

(地下鉄「溜池山王」駅9番出口徒歩2分)

◎申し込み方法

「気・情報・霊性の医学」講座申込みとして、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込み下さい。振込みをもって正式受付となります。

① 講座名②日程③氏名(ふりがな)④住所⑤連絡先(当日つながる電話番号)⑥メールアドレス

*** zoom 受講や録画配信をご希望の場合はその旨、お書き下さい。**

★zoom オンライン受講・録画配信対応講座★

■受講料: 4回 22,000円(税込)

■講師:本宮輝薫/ 心身一体療法研究所主宰。中央大学文学研究科哲学専攻博士課程単位取得。その後、東洋的身体論や臨床心理学を研究。鍼灸、アユルヴェーダ、アロマセラピー、気功、ヨーガ、呼吸法などの東洋医学とカウンセリング、夢分析などの心理療法も合わせて、気の治療を実践。日本ホリスティック医学協会理事。

■日程:各回 19:15~21:15

1/22、2/12、3/12、4/9(すべて金曜日)

<各回のテーマ・内容>

○第1回(1/22): 気は波動を有し、その波動は情報を担い、かつ情報を伝達する。気は意識を担い、伝達する。従って、気を診断できれば、意識を診断できる。そこから、意識の偏りの診断も可能になります。

○第2回(2/12): 気の波動は周波数を持ち、意識も周波数を持つ。気・意識の波動の波長が短いほど、意識は細やかになり深くなる。そこから、HSP や傷つきやすさなども説明でき、難病治癒の可能性も見えてきます。

○第3回(3/12): 意識は言語からなり、言語は言語音からなる。意識を構成する言語音の分布を分析することにより、意識の特徴が診断でき、様々な感情的な偏りを言語音から分析し、その偏りを改善することができます。

○第4回(4/9): 3・4次元の人間の意識は、他次元からの影響を受けている(主に、2・5・6・7・8次元です)。それぞれの次元意識の特徴を明確化することで、個々人の性格を分析すると同時に難病の分析にも資することになります。

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp

FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

